

30DSERIES

turbofan®

E32D4型オーブン

(取扱説明書)



輸入総代理店

エドワード ミース ジャパン リミテッド

〒252-0335 神奈川県相模原市南区下溝1359 EMJビル

TEL 042-777-7131

FAX 042-777-7132

Email sales@edwardmeisejapan.com

<http://www.edwardmeisejapan.com/>

turbofan
CONVECTION OVEN SYSTEMS

MOFFAT

BLUE SEAL

目次

E32D4型ターボファンコンベクションオーブン

はじめに	2
仕 様	3
設 置	4
操 作	6
操 作 用 パ ラ メ ー タ.....	11
清 掃 ・ 点 検	12
故障かなと思ったら	15
電 気 図	16
交 換 部 品	17
付録1ーオーブン・ドアを左右逆にする	18

はじめに

オープン使用開始前に必ずこの取扱説明書をお読みください。又、警告、注意、重要事項等のラベル表示が有る個所には特に注意を払ってください。

この取扱説明書は将来必要なときまで必ず保管しておいてください。

購入日、設置日、型式、製造番号等は早いうちに、以下の空白欄に記入しておいてください。



警告

危険な状態を表示し、回避しない場合は重大な事故につながります。



注意

危険な状態を表示し、回避しない場合は怪我をする場合があります。

本機の設置、説明内容、性能に関して明確で無い場合は取扱店にご連絡ください。

その際、右に列記された型式、製造番号、設置日等をお伝え下さい。

型式:

製造番号:

取扱店:

購入日:

設置日:

安全情報

安全のために機器には注意ラベルが貼付されています。

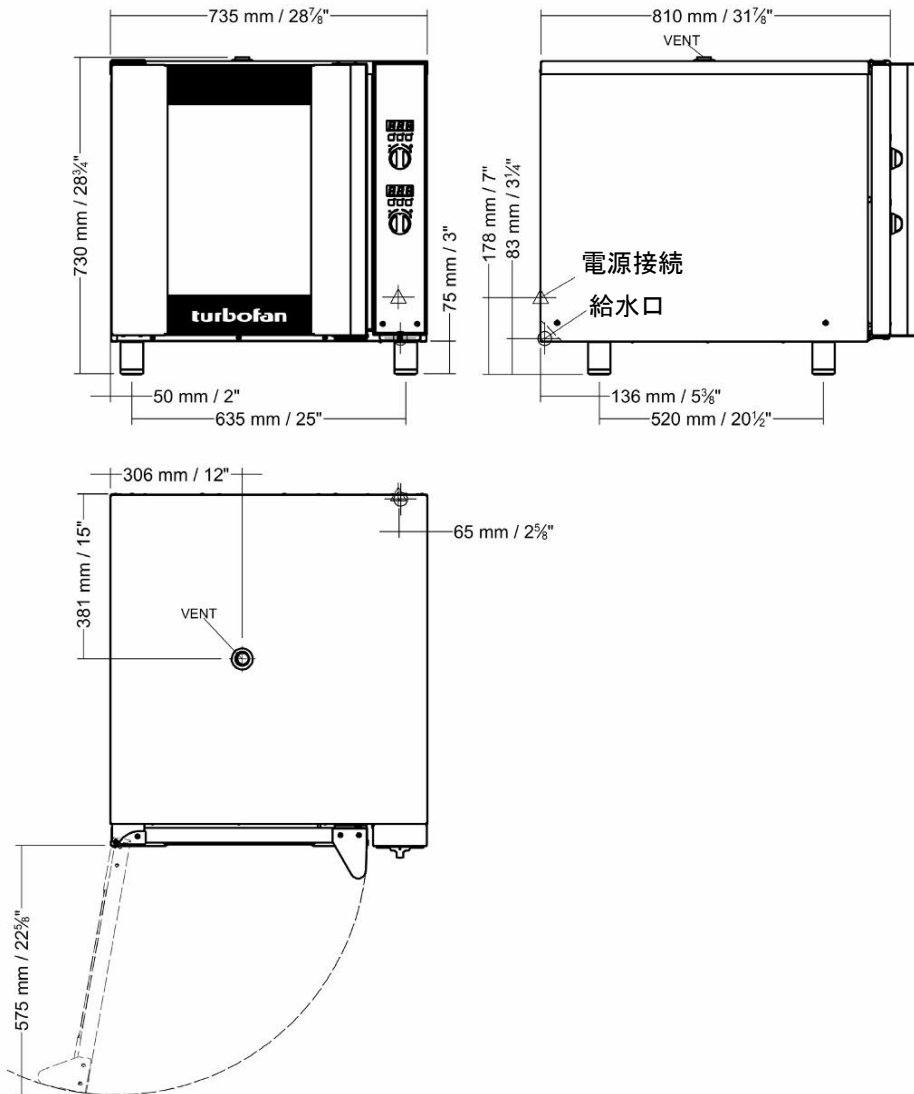
-電気ショックあり-



個人修理の部品ではありません。
専門員が修理します。
修理の際は電源を切ってください。

仕様

E32D4



定格電源		208-220V, 50/60Hz, 5.3kW
トレイ情報	トレイサイズ	600mm × 400mm × 4枚
	トレイ間隔	110mm
水圧・接続	最大水圧	550kPa.
	接続サイズ	3/4"

設置に必要なこと

重要:

- ・設置の際は、電気、安全に関する規則に従って下さい。
- ・最も重要な点は、このオーブンを正しく設置し、かつ使用前に正しい操作方法を確認することです。
- ・不明な点は取扱店にお問い合わせ下さい。

開梱

1. オーブン外側のステンレスパネルから、保護プラスチックカバーを含む全ての包装と輸送用保護材を取り除いてください。
2. オーブんと付属品に損傷がないことを確認してください。
3. 以下の部品も含まれていることを確認してください。
 - ・調節可能な4本の脚
4. 欠品があった場合は、取扱店に連絡してください。
5. 四本の脚をオーブんに確実に取り付けてください。
6. 利用する電源が、前部右側の「テクニカルデータプレート」の記載に適合することを確認してください。

設置場所

1. オーブンを設置場所に置いてください。
2. コントロールパネルの操作とトレーの出し入れに最適な位置に微調整してください。

壁からの距離

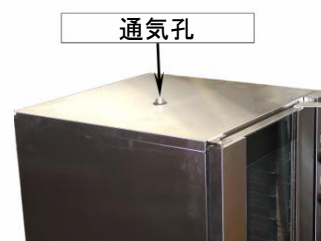
安全と通気のため周囲とは十分な間隔をあけてください。

上部	200 mm	以上
背後	50 mm	以上
左側	50 mm	以上
右側	75 mm	以上

注意: 固定設置の場合はオーブンの右側にメンテナンス用に少なくとも500mmの間隔が必要です。

重要:

オーブン上部の通気孔を塞いではいけません。



専用スタンドに置く場合

オーブンはスタンドの上に水平に置きます。詳細については、別売りスタンドの説明書を参照してください。



テクニカルデータプレート

電源接続



警告

アース線につないで(接地)ください。

適切な電源コード(取扱店装備)を使用ください。

遮断スイッチは別途取り付けが必要ですが、手の届かない背後にはつけないようにしてください。このスイッチははっきり表示して非常の際にすぐわかるようにしてください。また、オープン手前脇のテクニカル・データ・プレートに記載されている通りの電源であることを再確認してください。

注意:すべての電気接続は、資格のある人によって行われなければなりません。

1. オープン右側のパネルを取り外してください。
2. ケーブルをオープン後のグロメットから電気パネルのケーブルグランドを通して引きこみます。
3. ケーブルをターミナルブロックの表示に従って接続します。

水接続 - オプション - (水噴霧が必要な場合)

1. スチームが必要な場合水接続オプションを利用することができます。
2. オープン後部の水接続用の2本のビスを締めてください。接続部分が手前に出てきて固定されます。(これらはのビスは、輸送中に接続部分への損傷を防止するため、あえてゆるくしてあります。)
3. 給水口(3/4インチBSPホース)はオープン右側の後方にあります。
4. 水道につないでください。

- 最大給水圧 80psi / 550kPa.

5. 給水を開始し、水漏れがないことを確認してください。



レベル調整

最終的に使用する位置にオープンを設置し、水準器を使って、水平になるように脚の長さを調節してください。

使用の前に

1. 新製品に特有なおいを取り除くため、オープン使用に先立ち、200度で約1時間カラ焼きしてください。
2. オープンの操作については、このマニュアルの6頁を参照してください。

初めて使用する場合

このマニュアルの『操作』セクションで指定された操作説明に従って、オープン機能をチェックしてください。

正しい操作と停止方法をオペレーターが了解したことを確認してください。

注意: 何らかの理由で機器を正しく作動させることができない場合は、電源をオフにして、取扱店に連絡してください。



操作

オペレーションガイド



警告

このオーブンの何箇所かは使用中大変熱くなり、誤って触れた場合に火傷するおそれがあります。



警告

焼成中にオーブンドアを開ける際は注意してください。蒸気で火傷するおそれがあるため、熱風と蒸気を逃がしてから中の製品を取り出すようにしてください。

- ・ターボファンオーブンの使用方法はシンプルです。
- ・このオーブンは業務用に使われることを想定し、食品の調理だけに使用できます。以下にその正しい使用法を記載します。

コントロールパネル

温度ディスプレイ

設定温度を表示します。右下の温度ボタンを押した時は5秒間だけ実際の温度を表示します。

スチームボタンとLED

スチームモードを作動させます。

温度設定つまみ

タイマーディスプレイ

1~180分の範囲で表示します。最後の1分のみ秒表示となります。

オン/オフボタンとLED

電源のオン/オフを行います。オフにする場合は2秒間長押しします。

タイマー設定つまみ

プログラミングボタンとLED

プログラミングモードを選択します。

温度ボタンとLED

温度ディスプレイに5秒間だけ実際の温度を表示します。高温の場合はLEDランプが点灯し、実際の温度を表示している間は点滅します。

ライトボタンとLED

オーブン内ライトのオン/オフを行います。

スタート/ストップボタンとLED

タイマーのスタートと、一時停止を行います。一時停止中はランプが点滅します。また、3秒間長押しすることで停止させることができます。

オーブンを使うには

1. オーブンの電源を入れてください。自動的にLEDが点灯します。
2. オン/オフボタンを押してください。
3. 温度ボタン右上のランプが点灯します。

オーブンを停止させるには

1. オン/オフボタンを2秒間長押しすると、電源がオフになります。

操作

マニュアルモードでの操作

1. 電源をオンにする。
オン/オフボタンを押す。



温度ディスプレイ
設定した温度が表示されます。

2. 温度を設定する。
プラス側に回す： 温度上昇
マイナス側に回す： 温度下降

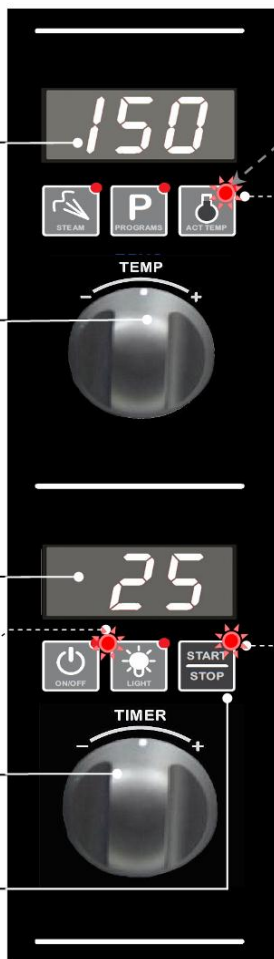
タイマーディスプレイ
設定した時間が表示されます。

3. タイマーを設定する。
プラス側に回す： 時間増加
マイナス側に回す： 時間減少

4. タイマースタート。

- ・タイマーを作動させるためにスタート/ストップボタンを押してください。
- ・タイマー作動中にスタート/ストップボタンを押すとタイマー、加熱、ファンが一時停止し、ランプが点滅します。
- ・3秒間長押しすると、タイマーをリセットできます。

- 任意のボタンを押す： アラーム停止
- スチームボタンを押す： スチームモード
- 温度ボタンを押す： 現在のオープン内温度表示
- ライトボタンを押す： オープン内のライト点灯
- プログラムボタンを押す： プログラム設定
- オン/オフボタンを押す： 2秒間長押しで電源オフ



予熱・調理中に実際の温度を確認する場合は、温度ボタンを押してください。

短時間ディスプレイに庫内の実際の温度が表示され、その後、設定温度の表示に戻ります。

加熱ランプ

温度と時間は調理中いつでも調節することが可能です。

タイマーランプ

このオープンにはタイマーを使わなくても利用することができます。

タイマーをInfinity **Inf** に設定すると、最大999分までの設定が可能です。(通常は180分まで)

調理中にドアを開けると、オープンのタイマー機能は一時停止します。調理を続けるためにはドアを閉めてください。

スチーム： スチーム機能は、スチームボタンを押すことで、マニュアルモードの間いつでも利用することができます。スチームはあらかじめセットされた時間注入され、ランプが点灯します。

操作

プログラムモードでの操作

1. 電源をオンにする。

オン/オフボタンを押す。



プログラムボタンを押す。



温度ディスプレイ

プログラム番号が表示されます。

2. プログラムを選択する。

プラス側に回す： 順番に選択
マイナス側に回す： 逆順に選択

タイマーディスプレイ

PrEと表示されます。(Pre-Heating: 予熱)
プログラムモードは予熱せずに
始動させることはできません。

オープン作動

rdyと表示されます。(Ready: 準備完了)



3. プログラム開始。

- ・スタート/ストップボタンを押すと、プログラムが開始されます。
- ・タイマー作動中にスタート/ストップボタンを押すとタイマー、加熱、ファンが一時停止し、ランプが点滅します。
- ・スタート/ストップボタンを3秒間長押しすると、プログラムはキャンセルされ、選択前の状態に戻ります。



プログラムモードランプ

加熱ランプ

予熱・調理中に実際の温度を確認する場合は、温度ボタンを押してください。

短時間ディスプレイに庫内の実際の温度が表示され、その後設定温度の表示に戻ります。

プログラムモード作動時は、ライトは(デフォルト)でオンのままになっています。

プログラムモード作動時は、調理終了までライトはオンのままになります。

調理中にドアを開けると、オープンのタイマー機能は一時停止します。調理を続行するためにはドアを閉めてください。

プログラムモード作動中でも、温度とタイマーを調節することができます。完了時に元の設定温度に戻ります。



- 任意のボタンを押す： アラーム停止



- スチームボタンを押す： スチームモード



- 温度ボタンを押す： 現在のオープン内温度表示



- プログラムボタンを押す： プログラム設定

- オン/オフボタンを押す： 2秒間長押しで電源オフ

スチーム： スチーム機能は、スチームボタンを押すことで、プログラムモードの間いつでも利用することができます。スチームはあらかじめセットされた時間注入され、ランプが点灯します。

オーブンプログラムの設定

オーブンには20種類のプログラムを設定できますが、出荷時には何も設定されていません。

1. プログラミングモードの設定開始

プログラムボタンを押してください。



2. 必要なプログラムを選択する。

温度調節つまみを回して、必要なプログラム番号を選択してください。
温度ディスプレイには選択されたプログラムが表示されます。



タイマーと、温度が表示され、
温度ランプが点滅するまで、
温度ボタンを押し続けてください。
時間と温度の値を変更できます。

3. 温度を設定する。

温度設定つまみを回して、温度を設定してください。

プラス側に回す： 温度上昇
マイナス側に回す： 温度下降

温度ディスプレイには
設定した温度が表示されます。



4. 調理時間を設定する。

タイマー設定つまみを回して、
調理時間を設定してください。

プラス側に回す： 時間増加
マイナス側に回す： 時間減少



時間と温度の設定を確認するためには、
温度ボタンを押してください。



5. スチームを設定する。

スチームランプが点滅し、現在の
設定温度が温度ディスプレイに
表示されるまで、スチームボタンを
押し続けてください。



温度設定つまみを回して、
スチーム時間を設定してください。

プラス側に回す： スチーム時間増加
マイナス側に回す： スチーム時間減少



スチームの設定を確認するためには、
スチームボタンを押してください。



操作

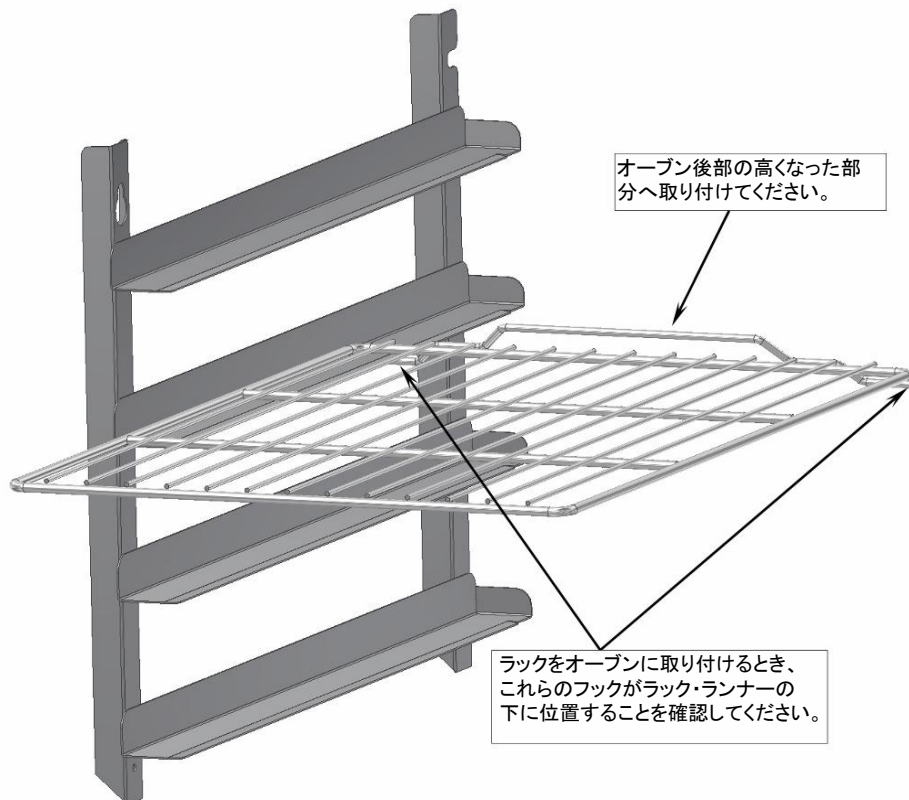
オープンラック

本オープンには、4つの多目的オープンラックが付属しています。

- ・ラックが適切に取り付けられていれば、出し入れの作業中に落ちたりずれたりすることはありません。

注意： ラックの高くなった部分をオープン後部に合わせてください。

また、ラック下部のフックがラックランナーの下に正しく取り付けられていることを確認してください。



詳細な設定(パラメータの変更)

パラメータ設定

スタンバイモードで以下の設定を行います。

1. パラメータモードの設定開始。

- ・スチームボタンと、スタート/ストップボタンを同時に押してください。
- ・温度ディスプレイに「PAS」と表示されます。
- ・タイマーディスプレイは点滅します。



2. パスワードを設定する。

- ・タイマー設定つまみを回してパスワード(例:123)を設定してください。
- ・パスワードを確定するために、ライトボタンを押してください。
- ・温度ディスプレイにパラメータコードが表示されます。
- ・タイマーディスプレイに値が表示されます。



3. パラメータを設定する。

- ・タイマー設定つまみを回して必要なパラメータコードを選択してください。
- ・パラメータを確定するためにライトボタンを押してください。タイマーディスプレイが点滅します。
- ・タイマーディスプレイが点滅している間、タイマー設定つまみを回して、必要な値を設定して下さい。
- ・値を確認するためにライトボタンを押してください。タイマーディスプレイの点滅が止まります。



4. パラメータモードの終了。

オン/オフボタンを押すと、スタンバイモードに戻ります。



パラメータコード	内容	設定範囲	デフォルト値
	Turn -On Pre-Heating temperature 予熱温度	設定範囲: 60°C~260°C	150°C (325°F)
	Light Auto 'Off' Setting Time ライト自動停止時間	0 = 自動停止なし 1 = 1分後に自動停止 2 = 2分後に自動停止	1
	Steam Injection setting time スチーム噴霧時間	0 = スチームボタンが押されている間、スチームが噴霧されます。 1 = 1秒間スチームが噴霧されます。 2 = 2秒間スチームが噴霧されます。	0
	Buzzer Volume ブザーボリューム	設定範囲: レベル0~10	5
	Program Pre-Heating Condition プログラムモードの予熱	予熱温度よりさらに0°C~30°C高く調節することができます。	20°C (36°F)

清掃とメンテナンス

清掃ガイドライン



注意

清掃の前には必ず元電源をOFFにしてください。

このオープンに耐水性はありません。清掃の際にオープンの内部・外部に対して水洗いはしないでください。

良好な機能の維持には定期的な清掃が必要です。小さな不具合が見つかった場合は、故障となる前に対応してください。

メモ:

- ・市販のクリーニング剤を使用する場合は、記載された使用方法に従ってください。
- ・スチールたわしやクレンザーは、オープンを傷つけることがあるので使用しないで下さい。
- ・クリーニング剤を使用した場合は、よく拭きとってください。

オープンを清潔で効率的に動作する状態に保つため、以下の手順に従ってください。

オープンの清掃

メモ:

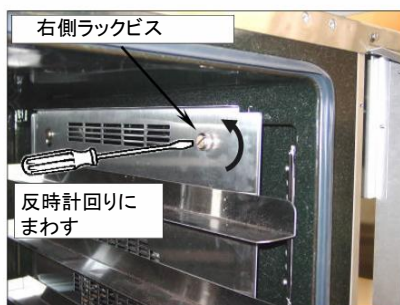
- ・オープンの使用頻度が多い場合は、掃除回数も多くします。
- ・オープン内部を掃除する際は、約50℃まで下がった状態で開始してください。

ステンレススチール表面

- オープンの外面は、洗剤を薄めた水に浸した柔らかい布や刷毛ブラシなどで掃除してください。
- こびりつきや変色を落とすには、ステンレスクリーナーが必要になるかもしれません。磨く際にはステンレスの研磨仕上げの方向に磨いてください。

サイドラックの取り外し（右側ラック／ファンバツフル）

- 右側ラックに付けてあるビスを取り外してください。ファンバツフルは右側ラックと一体の部品です。



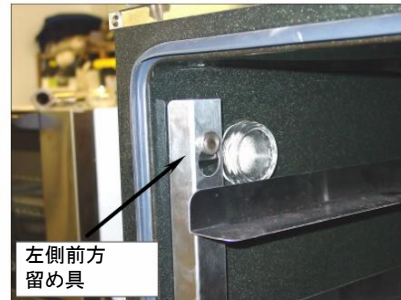
- b. オープン背後の留め具からラックの後部を持ち上げて取り外してください。



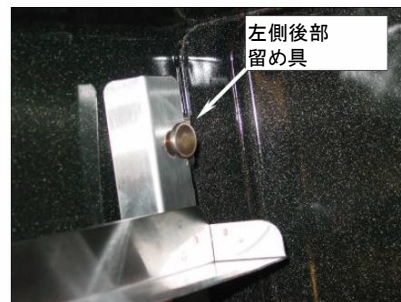
- c. ラックの上部を内側へ傾けて、下部のブラケットから持ち上げてください。

サイドラックの取り外し（左側ラック）

- a. 左側ラックを正面の留め具から持ち上げてください。



- b. ラック後部を留め具から外して、前方へ引き抜いてください。



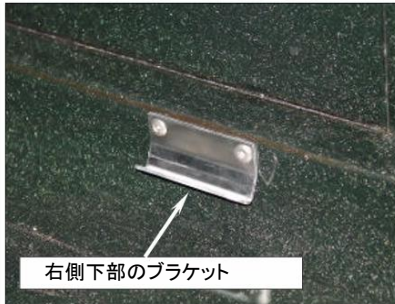
- c. 刷毛ブラシにお湯で薄めた除菌洗剤をつけてラックを清掃してください。
- d. 乾いた布で拭き、完全に乾かしてください。

清掃とメンテナンス

サイドラックの再固定

右側ラック

- a. ラックをオープン右側下部の2つのブラケットに合わせてください。



- b. 上向きにラックを傾けて、オープン後方上部の留め具にラック後部を掛けてください。



- c. 右側ラックの前面のビスでラックを固定してください。



左側ラック

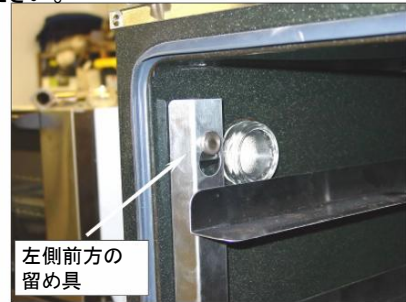
- a. オープン左奥上部にある留め具に、ラック後部を置いてください。



- b. オープン前方左上にある留め具に、ラックを置いてください。

ランプガラス

- a. 左側ラックを事前に取り外しておいてください。
b. 反時計回りに回して、ランプガラスをオープンから取り外してください。



- c. ランプガラスに取り付けてあるシールを取り外してください。



- d. 温水に洗浄液を浸した柔らかいスポンジで、ランプガラスとシールを洗い、温水で水洗いし、乾かしてください。

- e. 乾いた布で拭きとってください。

メモ:
ランプガラスシールは、平らな面をランプガラスの方に向けてはめ込んでください。

- f. ランプガラスを時計回りに回して固定してください。この時、締め付けすぎないように注意してください。

- g. 左側ラックを再びもとのように取り付けてください。

清掃とメンテナンス

ドアシール

- a. ドアシールを取り外すには、溝から外れるまでゆっくりと前方に引っ張ってください。ドアシールの向きは、縁が内側向きに取り付けられていることに注意してください。



- b. ドアシールに損傷がないことを確認してください。必要に応じてドアシールは交換してください。
- c. ドアシールを傷つけないようにシンクで洗ってください。
- d. ドアシールを乾かしてください。
- e. ドアシールの縁を内側に向けて取り付けてください。



- f. ドアシールが溝にきちんと取り付けられるように、シール全体を押し付けてください。

オープン内部

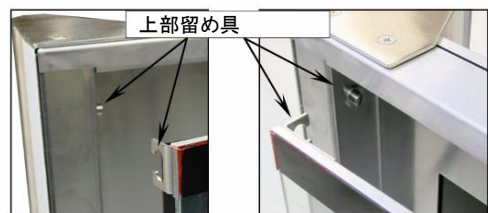
・オープン内部を掃除する際は、オープン内部が50°C程度までは冷えていることを確認してください。

- a. オープンラックを取り外してください。
- b. お湯で薄めた除菌洗剤に浸したやわらかいブラシなどで、オープン内部にこびりついた油をきれいに取り除いてください。
- c. 柔らかい布でからぶきしてください。
- d. オープンクリーナーで定期的に清掃してください。

ドアガラス清掃

・清掃の前に、オープンドアが熱くないことを確認してください。

- a. オープンドアを開けてください。
- b. 内側ガラスの底中央を持ち上げて留め具から外し、オープン内側に向かって外してください。



- c. 内側ガラスの両面と外側ガラスの内面を、市販のガラスクリーナーで清掃してください。
- d. 柔らかい布でからぶきしてください。
- e. 内側ガラスを外側ガラスに合わせてください。
- f. 外側ガラスを押さえつつ、内側ガラスを持ち上げて、留め具にはめ、しっかり固定してください。

定期的なメンテナンス

・メンテナンスは専門員がおこなってください。

制御及び機械部品は専門員によって定期的に確認、調節の必要があります。6ヶ月ごとに点検をすることをおすすめします。

困ったときは

このセクションは、オーブンを使用する上で起こりうる問題の原因と対応方法について記載しています。

原因の究明には、簡単な理由から始めてみてください。簡単なことを見落とさないでください。

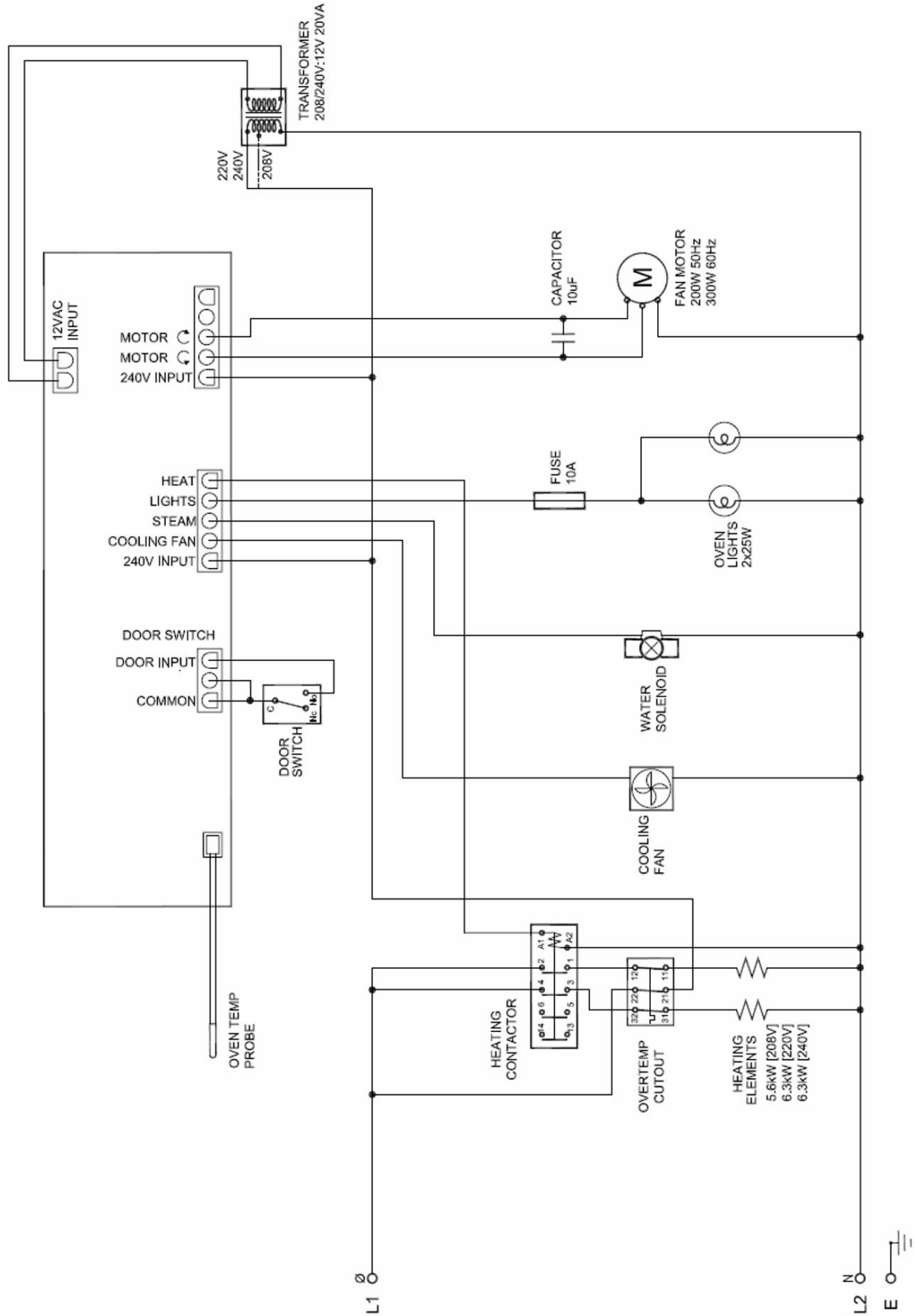
解決できない問題に対しては、取扱店までご連絡ください。

・オーブンの型式と製造番号は、オーブンの前部右側にあるテクニカルデータプレートで確認できます。

問題	原因	対応
オーブンが作動しない	電源スイッチ、ブレーカー、ヒューズがOFFになっている。	オンにしてください。
	過熱を感知した。 (オーブンランプ、電源ランプは消灯)	取扱店に連絡してください。
	過熱による不良。	取扱店に連絡してください。
	制御装置の不良。 ヒーターの不良。	取扱店に連絡してください。 取扱店に連絡してください。
加熱できない	制御装置の不良。	エラーコードを参照し、取扱店に連絡してください。
	ドアが完全に閉まっていない。	ドアを開めてください。
	ドアスイッチ不良。 リレー不良。	取扱店に連絡してください。 取扱店に連絡してください。
加熱はできるが、ファンが作動しない	ファンモーター不良。	取扱店に連絡してください。
スチームが作動しない	ファンまたはファンモーターのひっかかり。 給水ノズルのつまり。	取扱店に連絡してください。 取扱店に連絡してください。
	ソレノイドの不良。 制御系の不良。	取扱店に連絡してください。 取扱店に連絡してください。
ドアが完全に閉まらない	トレイが正しく置かれていない。	トレイをラック上の正しい位置に置いてください。
	ドアがきちんとはまっていない。 ドアシールが挟まっている。	ドアをはめ直してください。 ドアシールをはめ直してください。 (清掃セクション参照)
ライトが点灯しない	電球切れ。 ヒューズ切れ。	電球を交換してください。 取扱店に連絡してください。
	高すぎる温度が設定されている。	低い温度を選んでください。
焼きムラがある	オーブンまたはラックが水平ではない。	水平にしてください。
	トレイの周りに十分な隙間がない。	オーブンラックの周りに空気の通る間隔があいていることを確認してください。
	一度に多量の食品を加熱している。	減らしてください。
	加熱中にオーブンドアが不必要に開いている。	加熱中ドアが閉じていることを確認してください。
	ドアシールが消耗しているか、使えなくなっている。 通気孔が塞がっている。	ドアシールを交換してください。 通気孔が塞がらないようにしてください。
'Err 001' が表示される	検知エラー	取扱店に連絡してください。
'Err 003' が表示される	デジタルインプットエラー	取扱店に連絡してください。

電気図

Electrical Schematic E32D4 Turbofan Oven



交換部品リスト

重要:

純正の交換部品だけを使うようにしてください。部品を交換する際は、取扱店からの指示に従ってください。より詳しい情報については取扱店に確認してください。

交換部品を注文する時は、下記のリストの部品番号と項目名を引用してください。もし交換したいパーツを下記リストから見つけられなければ、型式と製造番号を明記の上、写真か簡単な略図を添えてお問い合わせ下さい。

234632	Digital Control Board Kit E32D
234429	Transformer 208 / 240V x 12V AC SEC, 20VA
234460	Cooling Fan 208 - 230V, 50 / 60Hz
234450	Encoder
234434	Temperature Probe 20 mm PT1000 1 mtr
231738	Contactactor 25A, 3P + 1NO, 230V, 50 / 60Hz
234105	Oven Element, 6300W, 208 - 220V
234106	Oven Element, 6300W, 230 - 240V
234468	Fan Motor, 200W, 220 - 240V, 50Hz
234595	Fan Motor, 200W, 220 - 240V, 60Hz
234821	Overtemp, 355°C / 670°F - 20k
024802	Door Microswitch E32
234252	Capacitor 10uF
020851	Water Solenoid 90° Outlet, 240V
021527	Washer
234447	Knob Indexed
233115	Oven Lamp Lens
231814	Lamp Bulb G9 25W, Halogen, 230V
233883	Oven Lamp Seal
234802	Fuse Holder
234803	Fuse 10A, 250V.
234580	Door Roller Catch
235277	Door Roller Catch Strike
235278	Strike Lock Nut
234626	Door Hinge Top
234627	Door Hinge Bottom
232666	Door Seal - E32
232379	Foot Adjustable (73 - 80 mm)
234656	Side Rack LH, 4 tray
234657	Side Rack RH, 4 tray
233649	Oven Rack
233552	Rack Securing Screw

付録1 - オープン・ドアを左右逆にする

オープン・ドアを左右逆にする

注意： この作業は十分な技術のある人が行うようにしてください。

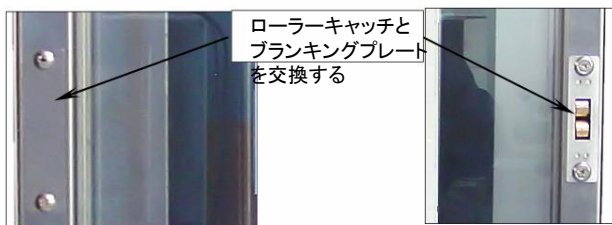
内側ガラスの取り外し

1. オープン・ドアを開けます。
2. 内側ガラスを固定しているビスを取り外し、クリップを取り外してください。
3. 内側ガラスを持ち上げて、取り外してください。ピボットスペーサーが内側ガラス下部から外されていることを確認してください。
4. ドアの上下から黒いプラスチックプラグを取り外して、内側ガラスのピボットが取り外された穴にはめ込んでください。

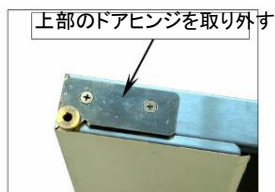


オープンドアの取り外し

5. ドアの内部からドアローラーキャッチとブランキングプレートを取り外して、再度入れ替えてください。



6. ドアを押さえつつ、ビスを緩めてドア上部のピボットボルトをドアヒンジ・アセンブリーから取り外してください。
7. ドアを取り外して平らな場所か、作業台に置いてください。
8. ドアハンドルを固定しているねじをゆるめ、ドアハンドルを取り外してください。
9. 上部のドアヒンジを取り外して、ドアの下の反対側の角に取り付けてください。
10. 下部のドアヒンジを取り外して、ドアの上の反対側の角に取り付けてください。

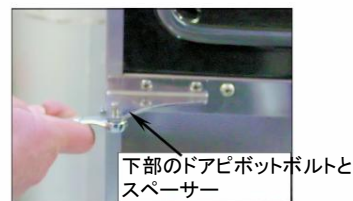


11. 内側ガラスのラッチングスタッドを取り外し、ロックタイト243を使っているドアの反対側に取り付けてください。
12. ドアハンドルをさかさにして、ドアの反対側に取り付けてください。ドアハンドルの平らな面が外側になるようにしてください。

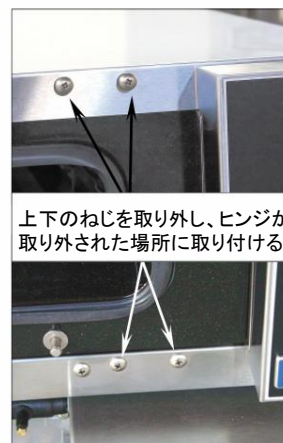


上下のドアヒンジ及びドア受けを、取り外してください。

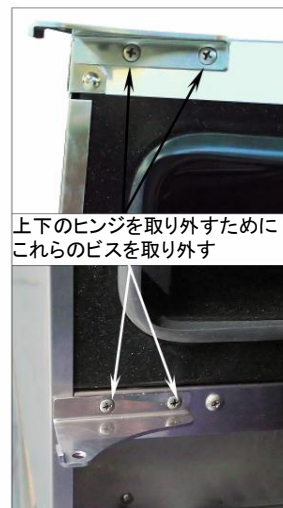
13. ドア下部のピボットボルトとスペーサーを取り外し、ピボットボルトをドアヒンジアセンブリーの上部に取り付けてください。



14. オープンの正面から、4本のブランキング・ビスを取り外してください。



15. オープン上部からヒンジプレートを取り外し、対角線側の下の角に取り付けてください。

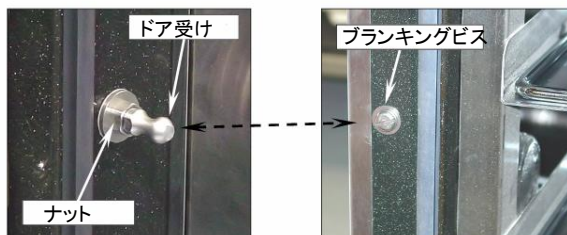


16. オープン下部からヒンジプレートを取り外し、対角線側の上の角に取り付けてください。

17. ビスで固定してください。

付録1 - オープン・ドアを左右逆にする

18. ブランキングビスとドア受けを取り外して交換する。
(ページ右下の“ドア受けの調整”を参照)



18. 項番13で取り外したスペーサーをドアに取り付けてください。

オープン・ドアの再固定

ドアの取付

1. 下部ヒンジプレート、ピボットボルト、スペーサーの上にドアの底を乗せ、ドアを再度取付けてください。
2. ドアの上部をヒンジプレートにはめこんでください。そして上部のピボットボルトで固定してください。



内側ガラスの取付

注意：内側ガラスは正しく取り付けられなければなりません。

3. 前ページ項番3で取り外されたピボットスペーサーを、取り付けてドアにはめ込んでください。
4. クリップで固定してください。



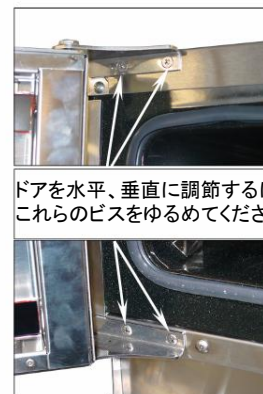
5. 内側ガラスをロッキングキャッチの上に持ち上げて固定してください。



ドアの位置調整

ドアの位置と動作を確認してください。水平、垂直に正しく取り付けられていなければなりません。

1. 上下のヒンジプレートをゆるめ、ドアの位置を調節してください。調節できたらヒンジプレートを締めなおしてください。
2. ドアを閉めた状態で、ローラーキャッチが正しくドアを固定していることを確認してください。
3. 微調整するにはローラーキャッチを固定しているビスを少しゆるめてドアを閉めてください。ローラーキャッチが中央に寄ります。
4. ドアを開け、ローラーキャッチを固定しているビスを締めてください。



ドア受けの調節

ドアシールの調節が必要な場合は、以下のようにドア受けを調整してください。

1. ドアとシールの間に紙を入れ、正しくドアシールが付けられていることを確認してください。
2. 紙を間に通し、上に引き上げてください。紙はやぶれることなく、多少の抵抗とともに引き上げられるはずです。
3. ドア受けを調節するためにナットをゆるめてください。
 - a. 紙が簡単に抜けてしまう場合は、ドア受けを1/2回転させて引っ込ませ、再度上記のテストを実行してください。
 - b. 紙がなかなか入り込まない場合は、ドア受けを1/2回転させて出っ張らせ、再度上記のテストを実行してください。
4. ドアキャッチのナットを締めてください。

